aiwa

10.5インチ 2in1 タブレットPC

aiwa tab WS10

JA5-TBW1004

aiwa tab WS10L-2

JA5-TBW1005

ユーザーマニュアル

1-00260902

aiwa

10.5インチ 2in1 タブレットPC

aiwa tab WS10
aiwa tab WS10L-2

ご使用の前に

本製品を正しくご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。ご不明な点や不具合が生じた場合は、本書をご確認ください。

○本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
○記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
○本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
○当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
○本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
○本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

はじめに……5
セット内容……5
ご使用前のおことわり……6
本製品について……6
安全上のご注意……7
警告……7
注意……10
使用上のご注意……12
電波法 / 電気通信事業法に関するご注意……12
電波干渉に関するご注意……12
電波障害に関するご注意……12
お手入れに関して……12
結露（つゆ付き）に関して……13
青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について……13
廃棄について……13
内蔵電池について……13
各部名称……14
左側面、上面、正面……14
右側面、背面、底面……15
キーボード部……16
キーボードの接続……17
本体とキーボードの接続……17
SIM カードの挿入（aiwa tab WS10L-2 のみ）……18
nanoSIM カードを挿入する……18
初期設定……20
初期設定を行う……20
電源オン、オフ……22
電源オン……22
電源オフ（シャットダウン）……22
再起動……23
スリープ……24
スリープ……24
スリープの解除……24
充電する……25
AC 電源アダプターでの充電……25
タッチパネル……26
タッチパネルの操作方法……26
基本操作……28
スタートメニュー……28
アプリを開く……29
アプリを最小化する / 最大化する / 閉じる……31
アプリの切り替え……32
仮想デスクトップ……33
アプリの分割表示……34
アクションセンター……36
通知とカレンダー……37
省エネ機能……38
キーボードを使う……39
タッチパッドを使う……40
音量の調整……42
ネットワーク設定……43
Wi-Fi ネットワーク設定……43
モバイルネットワーク設定（aiwa tab WS10L-2 のみ）……45

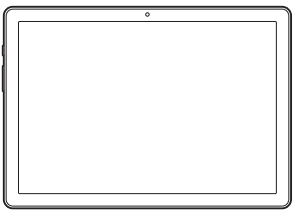
目次

外部接続……47
ヘッドフォン / イヤフォンを使う……47
外部ディスプレイと接続する……48
microSD カードのセット……50
USB デバイスと接続する……52
メモリ、ファイル管理……53
ディスク領域の確認……53
ファイルとフォルダー……53
外部メモリを使用してファイルを追加する……54
メディアを取り外す……55
アプリを使う……56
主なアプリ……56
カメラを使う……57
アカウント……59
ユーザーアカウント……59
設定……60
設定画面……60
コントロールパネル……63
トラブルシューティング……65
主な仕様……68
アフターサービス……70

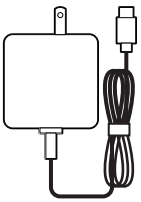
セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

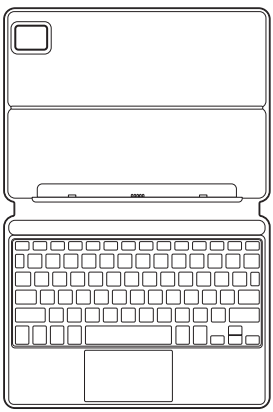
■ 本体



■ AC電源アダプター



■ キーボード



■ スタートガイド
［保証書添付］

● イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

ご使用前のおことわり

○お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
○停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
○お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電気的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
○重要な内容は、必ずパソコンやmicroSDカードなどほかの記録媒体にバックアップしてください。
○本製品のUSB Type-C端子に、AC電源アダプターまたはUSBケーブルを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではAC電源アダプターやUSBケーブルを接続しないよう、ご注意ください。
○お客様ご自身がインストールされたアプリのご使用は、自己責任でお願いいたします。

本製品について

【aiwa tab WS10L-2】
○サービスエリア内であっても、電波の届かない場所（トンネル、地下、建物の中など）や、屋外でも電波の弱い所、サービスエリア外では通信できなかったり、通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンション等の高層階で見晴らしのよい場所であってもご利用になれない場合があります。
○電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
○本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えません。ご理解いただいたうえでご使用ください。
○LTEを使用してインターネット接続をするには、別途、通信事業者と契約したSIMカードが必要です。インターネット通信が可能な地域は、通信事業者の提供するサービス等によって異なります。なお、すべての通信事業者および提供される通信プランでの動作を保証するものではありません。

【aiwa tab WS10/aiwa tab WS10L-2】
○電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は禁止されています。
○本製品は日本国内でのみ使用できます。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します。

⚠ 警告　取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されるもの

⚠ 注意　取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるもの、または物的損害（※3）の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止（してはいけないこと）	 水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないこと	 ぬれた手でさわらないこと
 分解しないこと	 指示を守ること（必ずしなければならないこと）	 電源プラグを抜くこと

⚠ 警告



○下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
・本製品内部に水や異物が入った場合
・本製品を落とした場合
・本製品が破損した場合
○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告



水ぬれ禁止

○本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。



禁止

○本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手禁止

○ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

○修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

○テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。
○じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

○自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

○落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告


指示

○次の場所では電源をお切りください。
・満員電車の中など混雑した場所
・病院内や医療機器のある場所
・航空機内
電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。


指示

○植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。


指示

○充電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
○充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。


禁止

○ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。


禁止

○下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意


指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。


禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。


禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。


禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。


禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。


指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。


電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。


指示

○本製品の使用中や使用直後、充電中は本製品が熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意



○本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
○お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。



○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
○電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
○本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
○電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
○お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
○端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
○AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないよう注意してください。
○水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
○AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
○電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。

使用上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

電波法/電気通信事業法に関するご注意

○改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。

○本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技適マーク㊣」が本製品背面に記載されております。

○本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

電波干渉に関するご注意

○本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意

○本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

○正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。

・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

お手入れに関して

○本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

○汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

使用上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

結露（つゆ付き）に関して

○結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
・湿気の多い場所で使用した時
○結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

○インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

廃棄について

○箱や緩衝材
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

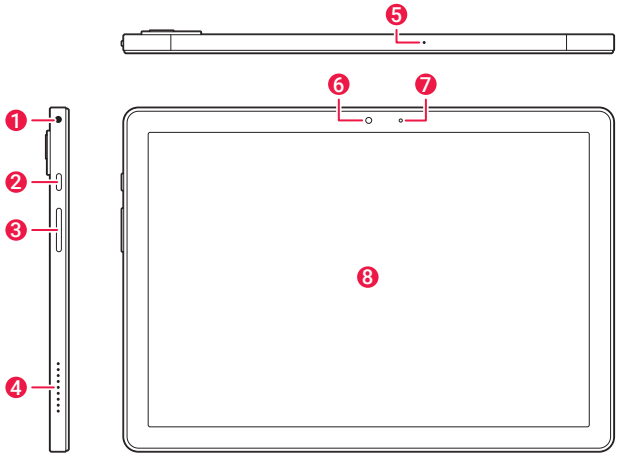
内蔵電池について

○内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用を中止してください。
○充電しながら長時間使用すると、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。
○極端な高温や低温環境下では内蔵電池の容量が低下し、使用時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
○本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。


Li-ion

各部名称

左側面、上面、正面



❶ 3.5mmヘッドフォン端子
市販のイヤフォンやヘッドセットなどを接続します。

❷ 電源ボタン

❸ 音量調節ボタン
「＋」側を押してボリュームアップ、「－」側を押してボリュームダウンします。

❹ スピーカー

❺ 内蔵マイク
この位置にマイクが設置されています。

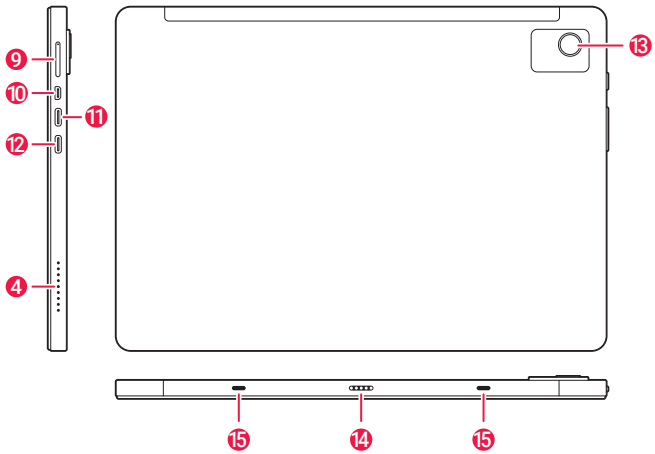
❻ カメラ（前面）
カメラを利用するアプリで使用します。

❼ 電源LED
本製品の状態を表示します。
・電源オン：青色に点灯
・スリープ：青色にゆっくり点滅
・電源オフ、休止状態：消灯
・充電時：赤色に点灯

❽ ディスプレイ（タッチパネル）
指先で直接画面にタップして操作します。

各部名称

右側面、背面、底面



⑨ カードトレイ
カードトレイを取り出して、市販のmicroSDカードやnanoSIMカード（aiwa tab WS10L-2のみ）をセットできます。

⑩ microHDMI端子
市販のmicroHDMIケーブルを使用して外部ディスプレイに映像を出力できます。

⑪ USB Type-C端子（USB 3.2 Gen1）
データ通信、外部機器との接続に使用します。詳細は52ページを参照してください。

● この端子では充電できません。

⑫ USB Type-C端子（USB 3.2 Gen1）
データ通信、外部機器との接続に使用します。詳細は52ページを参照してください。外部ディスプレイと接続する場合は49ページを参照してください。
また、付属のAC電源アダプターを接続して本製品を充電できます。

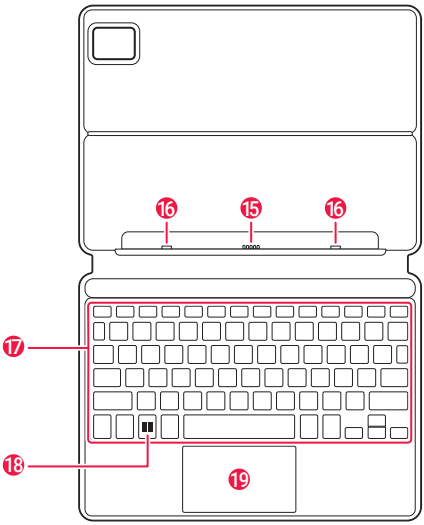
⑬ カメラ（背面）
カメラを利用するアプリで使用します。

⑭ キーボード接続端子
キーボードを接続する際に使用します。

⑮ キーボード接続用ガイド
キーボードを接続する際に使用します。

各部名称

キーボード部



⑮ キーボード接続コネクタ
本体のキーボード接続端子と接続するコネクタです。

⑯ キーボード接続用ガイドピン
このピンを本体の接続用ガイドに合わせて接続します。

⑰ キーボード
キーをタッチして文字入力等を行います。詳細は39 ページを参照してください。

⑱ Windowsキー
スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

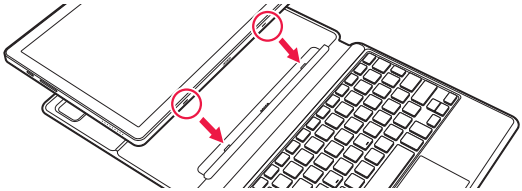
⑲ タッチパッド
指でマウスのように使用できます。タップしたりドラッグして各操作を行います。詳細は40 ページを参照してください。

キーボードの接続

本体とキーボードの接続

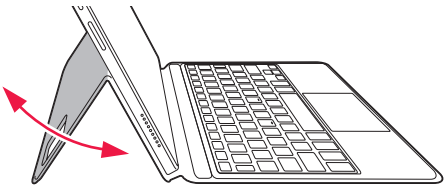
本体とキーボードを接続します。

① 本体底面の2か所の接続用ガイドに、キーボードのガイドピンを合わせます。マグネットで吸い付くようにセットされます。

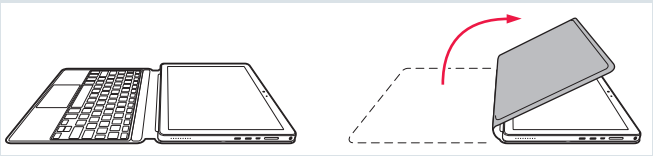


● 接続端子部分は直接手で触れないようにしてください。

② スタンド部を展開します。お好みの角度で固定してください。



● キーボードは下図のように折りたたむことができます。



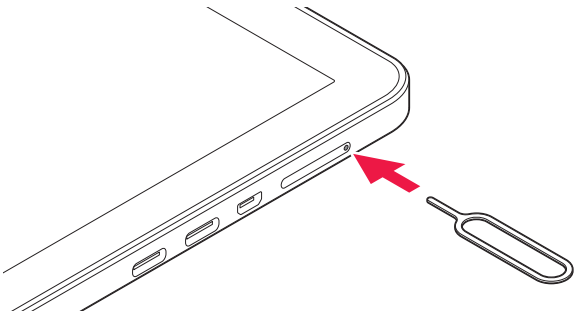
SIMカードの挿入（aiwa tab WS10L-2のみ）

nanoSIMカードを挿入する

aiwa tab WS10L-2では本製品にnanoSIMカードを挿入してモバイルデータ通信を行うことができます。

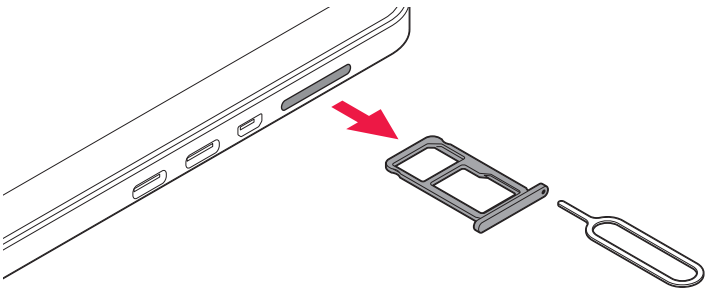
① 本製品の電源をオフにします。

② 細いピンをカードトレイの穴に押し込みます。カードトレイが少し押し出されます。



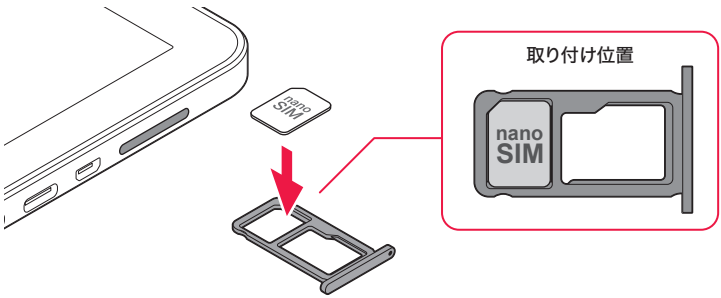
● 上図のピンは一例です。本製品にピンは付属していません。

③ ピンを穴から抜いて、指でカードトレイを引き出します。

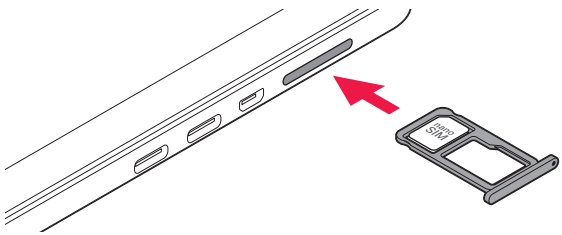


SIMカードの挿入 (aiwa tab WS10L-2のみ)

④ nanoSIMカードの金属端子面を下にしてトレイにはめ込みます。



⑤ カードトレイをカードスロットにまっすぐに差し込みます。



⑥ 電源をオンにするとnanoSIMカードが認識されます。

⑦ モバイルデータ通信を行う場合、モバイルネットワークの設定を行う必要があります。詳細は45 ページを参照してください。

- モバイルデータ通信に対応しているのはaiwa tab WS10L-2です。
- aiwa tab WS10はモバイルデータ通信に対応しておりません。
- SIMカードについて
  - 本製品で使用できるSIMカードは大きさ8.8mm×12.3mmのnanoSIMカードです。
  - SIMカードには、表裏/前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損する恐れがあります。

初期設定

初期設定を行う

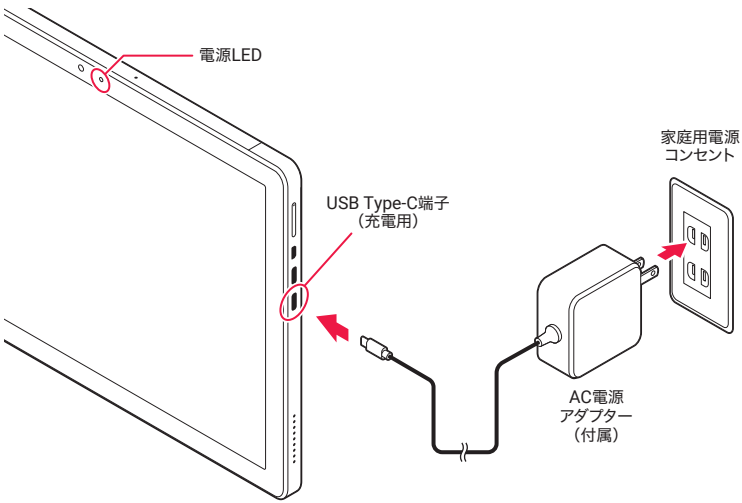
初めて本製品の電源をオンにした場合、Windowsの初期設定を行う必要があります。地域の選択や、アカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。画面の指示に従って進めてください。

はじめて本製品の電源をオンにする

① AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。

② AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本体側面のUSB Type-C端子（充電用、2つのUSB Type-C端子の下側）に接続します。充電中は電源LEDが赤色に点灯します。

③ 電源ボタンを約2秒押します。電源LEDが青色に点灯し、電源がオンになります。しばらくすると、起動ロゴが画面に表示され、本製品が起動します。



● 初めて電源をオンにする場合、起動に時間がかかります。本製品が起動するまでしばらくお待ちください。

初期設定

初期設定の手順

画面の指示に従い、地域の選択やアカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。

ネットワーク接続

初期設定を行う場合、無線LANアクセスポイントに接続する必要があります。接続するアクセスポイントを選択して、パスワードを入力します。

Microsoftアカウント

本製品の初期設定を行う場合、Microsoftアカウントでログインする必要があります。Microsoftアカウントは、Windows 11 が搭載されたPCで共通に使えるアカウントです。Microsoftが提供するさまざまなサービスを受けることができます。Microsoftアカウントを作成するか、すでにお持ちのMicrosoftアカウントを使用して、画面の指示に従って進めます。

セキュリティの設定

初期設定ではセキュリティの設定を行うことができます。PIN（暗証番号）の作成などを画面の指示に従って行います。

- 入力したPINは絶対に忘れないようにメモを取るなどして保管してください。また、第三者に漏れないよう注意して管理してください。
- 初回起動時は更新プログラムのダウンロード等で初期設定に時間がかかる場合があります。

初期設定の完了

初期設定が完了したらWindowsが起動し、デスクトップ画面が表示されます。

電源オン、オフ

電源オン

電源オフ時、本体側面の電源ボタンを約2秒押すと電源LEDが青色に点灯し、電源がオンになります。その後、起動画面が表示され、本製品が起動します。



● 初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。詳細は、20 ページを参照してください。

電源オフ（シャットダウン）

「シャットダウン」を行うと、オペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源をオフにします。シャットダウンは以下の手順で行います。

スタートメニューからシャットダウンを行う

① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。

② キーボードのWindowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップし、スタートメニューを表示します。

③「 」→「シャットダウン」をタップします。

● スタートメニューについて詳細は28 ページを参照してください。

電源オン、オフ

電源ボタンからシャットダウンを行う

① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。

② 電源ボタンを長押しします。「スライドしてPCをシャットダウンします」というメッセージが画面に表示されます。

③ メッセージを下方向にスワイプするとシャットダウンされます。

● シャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

再起動

「再起動」を行うと、シャットダウンした後、すぐに電源がオンになります。

① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。

② キーボードのWindowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップし、スタートメニューを表示します。

③「 」→「再起動」をタップします。

● 再起動すると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

スリープ

スリープ

スリープを実行すると、画面表示が消え、本製品がスリープ状態になります。スリープ状態では電源LEDがゆっくり点滅します。スリープ状態にする場合は下記のいずれかの操作を行います。

操作1
電源オンの状態で、電源ボタンを短く押します。

操作2
キーボードのWindowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップしてスタートメニューを表示し、「 」→「スリープ」をタップします。

スリープの解除

下記の操作でスリープを解除します。

① キーボードのいずれかのキーを押します。

② 画面が表示されたら、セキュリティを解除します。PINを設定している場合はPINを入力します。

● 休止状態の場合、休止中に電源ボタンを押すと休止状態から復帰します。休止状態から復帰するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。

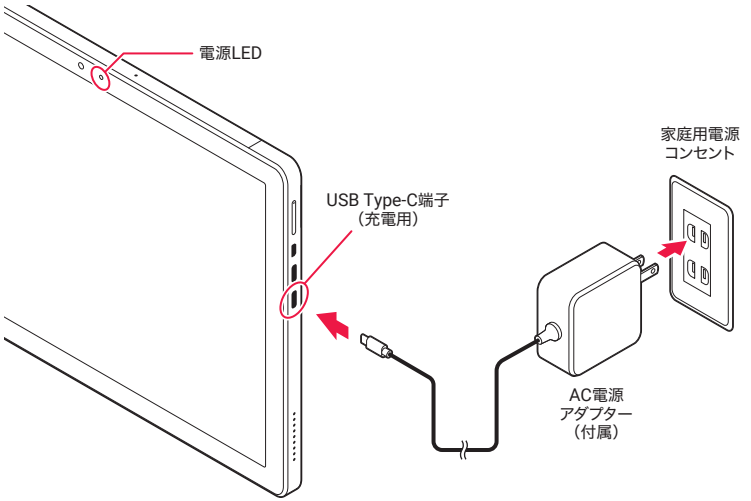
充電する

AC電源アダプターでの充電

本製品は付属のAC電源アダプターによる給電で充電できます。

① AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。

② AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本体側面のUSB Type-C端子（充電用）、（2つのUSB Type-C端子の下側）に接続します。充電中は電源LEDが赤色に点灯します。



⚠ 注意

● 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。

タッチパネル

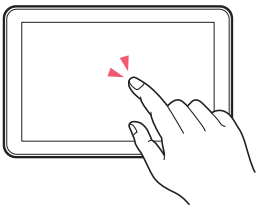
タッチパネルの操作方法

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

● 表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

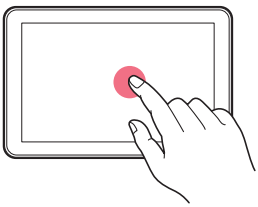


タップ
項目を選択したり、決定したりするときに使う操作です。

ダブルタップ
表示サイズを切り替えるときなどに使う操作です。

ロングタップ

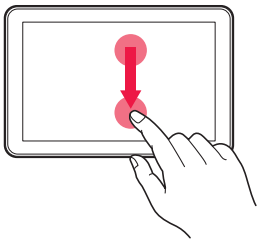
画面に指を触れた状態を保ちます。選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



タッチパネル

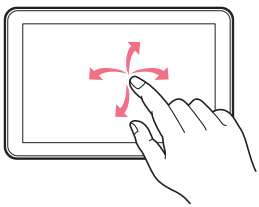
ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



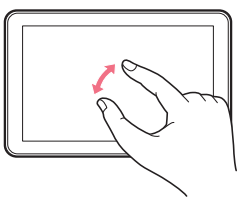
スワイプ

画面を指ではらうように上下左右に移動させます。画面中央寄りで操作すると認識されやすくなります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



ピンチ イン/アウト

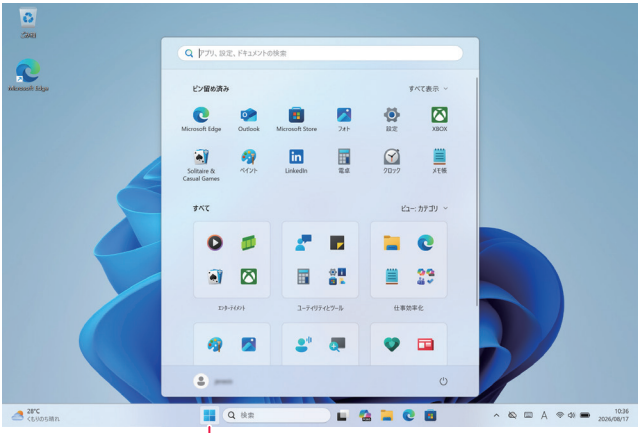
2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。表示を拡大/縮小するときに使う操作です。



基本操作

スタートメニュー

キーボードのWindowsキーを押すか、「 スタートボタン」をタップするとスタートメニューが表示されます。ここから、アプリを開いたり、設定したり、電源を操作することができます。

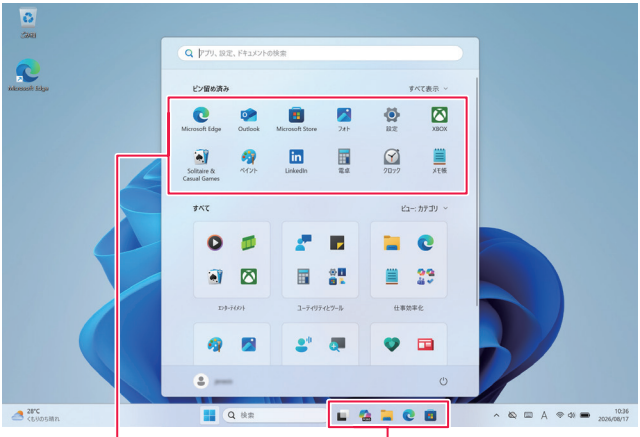


「 スタートボタン」をタップすると
スタートメニュー画面が表示されます。

基本操作

アプリを開く

アプリアイコンをタップするとアプリが開きます。
スタートメニューやタスクバーにアプリをピン留めすると、アプリを素早く開くことができます。



スタートメニューに
ピン留め済みのアプリ

タスクバーにピン留め
済みのアプリ

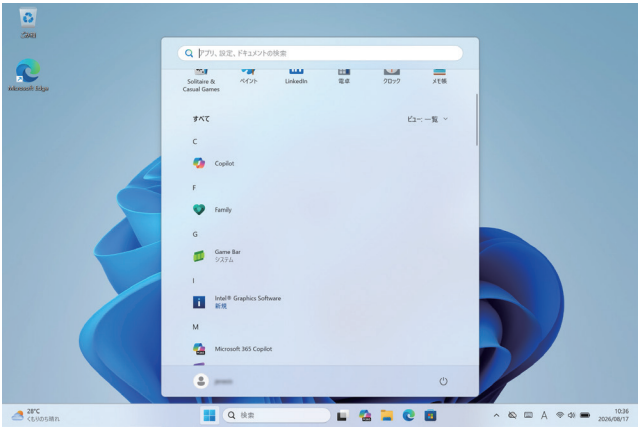
基本操作

すべてのアプリの一覧から開く

① スタートメニューの「ビュー」の選択で「一覧」をタップします。



② 下方向にスクロールすると、すべてのアプリが一覧で表示されます。アプリアイコンをタップするとアプリを開くことができます。



- 表示されたアプリを右クリックやロングタップすると「スタートにピン留めする」や「タスクバーにピン留めする」などを設定できます。
- アプリの一覧から頭文字をタップすると頭文字の一覧画面が現れます。頭文字をタップするとその頭文字から始まるアプリの一覧が表示されます。一覧の下の方にあるアプリを選択する場合にご利用ください。

基本操作

アプリを最小化する/最大化する/閉じる

アプリのウィンドウの右上隅にあるアイコンをタップするとアプリを操作できます。



❶ 最小化ボタン

「ー」アイコンをタップするとアプリを最小化します。タスクバーのアプリアイコンをタップすると再度アプリウィンドウが表示されます。

❷ 最大化ボタン

「□」アイコンをタップするとアプリウィンドウを最大化します。最大化しているとき、「❐」アイコンをタップすると、アプリウィンドウを元のサイズに戻します。

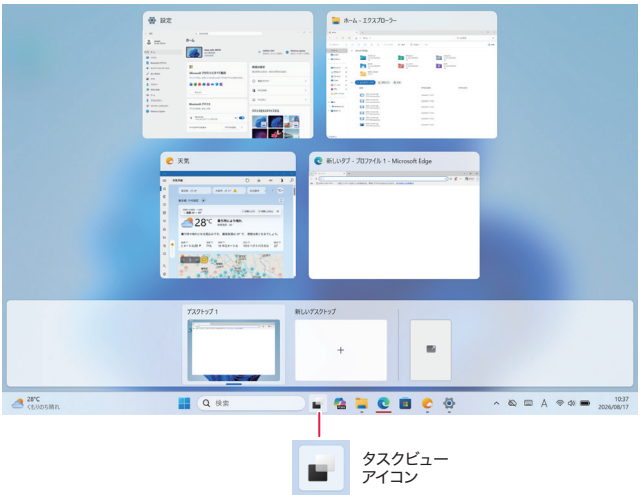
❸ 閉じるボタン

「×」アイコンをタップするとアプリを閉じます。

基本操作

アプリの切り替え

複数のアプリを同時に起動している場合、「タスクビューアイコン」をタップすると、起動しているアプリが一覧（タスクビュー画面）で表示されます。簡単に別のアプリに切り替えできます。

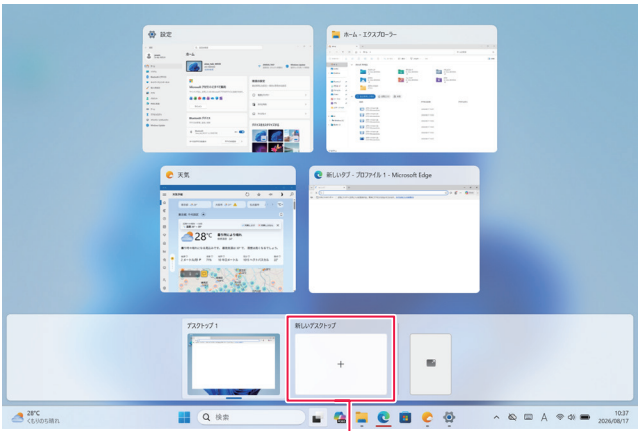


● キーボードのWindowsキーとTabキーを同時に押すと、タスクビューが表示されます。矢印キーで表示するアプリを選択し、Enterキーで決定します。

基本操作

仮想デスクトップ

「タスクビュー画面」から、「新しいデスクトップ」をタップすると、新しい仮想デスクトップを作成できます。目的ごとに異なるアプリを起動して使用できます。



新しいデスクトップ

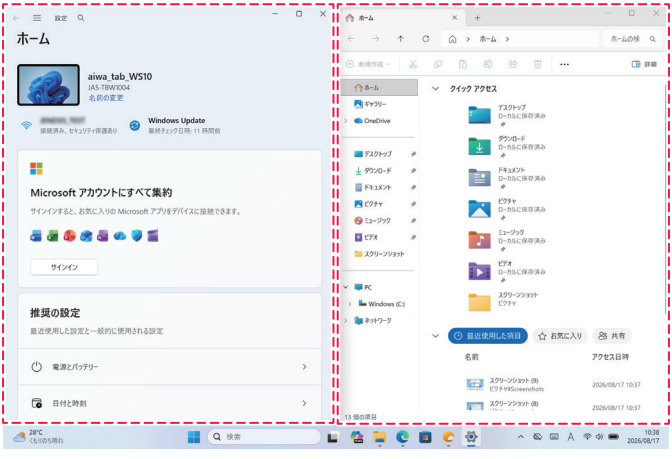
基本操作

アプリの分割表示

複数のアプリのウインドウを分割表示できます。左右2分割、3分割、4分割にすることができます。

スナップ機能を使ったアプリの分割表示

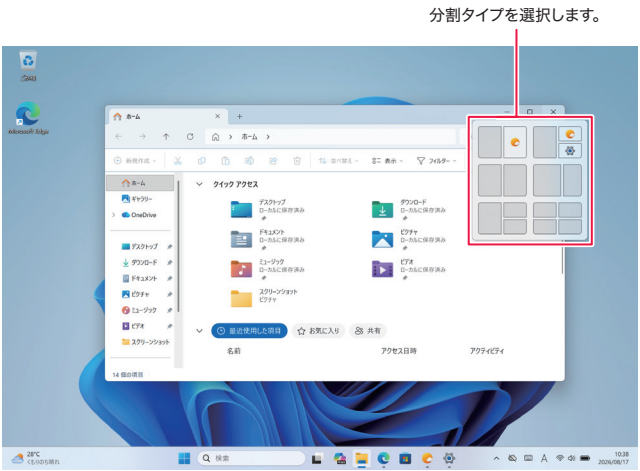
スナップ機能をつかってウインドウを左右どちらかの端にドラッグすると2分割にリサイズされます。
四隅の角に移動すると4分割サイズになります。



● キーボードで実行する場合はWindowsキーと矢印キーを使って分割できます。
● アプリによっては分割表示できない場合があります。

アプリの最大化ボタンを使った分割表示

アプリの最大化ボタンにマウスのカーソルを置くと、分割タイプが表示されます。分割タイプの選択した位置にアプリが配置されます。



● アプリによっては分割表示できない場合があります。

基本操作

アクションセンター

アクションセンターではクイックアクションを使用できます。

アクションセンターを開く

タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップすると、アクションセンターが開きます。または、Windowsキーと Aキーを同時に押すとアクションセンターが開きます。



【クイックアクション】
使用頻度の高い機能をすばやく変更できます。機能がオンの場合は青色になっています。
上下にスワイプすると、ほかの機能を表示できます。
アイコンを長押してドラッグすると、アイコンの位置を変更できます。

設定を表示します。

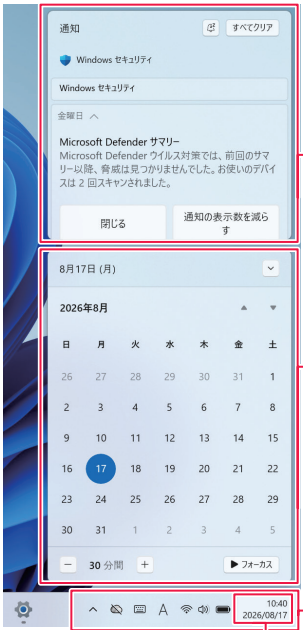
システムトレイ

「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコン

基本操作

通知とカレンダー

システムトレイの日時表示をタップすると通知とカレンダーが表示されます。



【通知センター】
アプリやWindowsからの通知を一覧表示します。

【カレンダー】
今日の日付と今月のカレンダーが表示されます。「∨」をクリックしてカレンダーエリアをたたんで、通知エリアの表示を広げることもできます。

システムトレイ

日時表示

基本操作

省エネ機能

省エネ機能をオンにすることでバッテリーを節約できます。

省エネ機能

省エネ機能をオンにすると、消費電力の多いいくつかの機能（一部のアプリのバックグラウンド動作や自動同期など）が一時的にオフになり、バッテリーを長持ちさせることができます。

① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。

② 「省エネ機能」をタップしてオンにします。

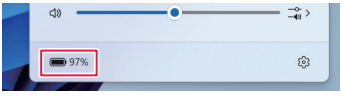


電源モードの変更

バッテリー寿命とパフォーマンスのどちらを優先するか、バランスを変更できます。

① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。

② アクションセンターに表示されたバッテリーアイコンをタップします。



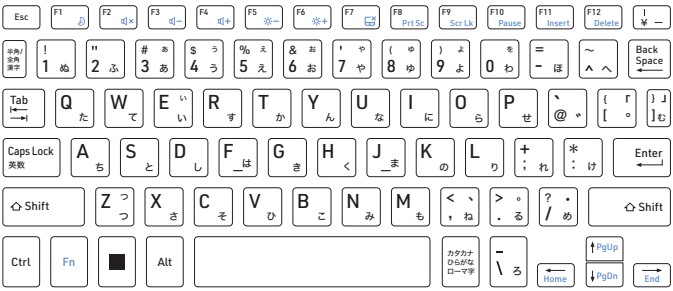
③ 「電源とバッテリー」画面で電源モードを変更できます。その他電源やバッテリーに関する設定も変更できます。

基本操作

キーボードを使う

【ファンクションキー】
Fnキーと組み合わせて使います

F1 : スリープ
F2 : 音量ON/OFF
F3 : 音量－
F4 : 音量＋
F5 : 画面の明るさ－
F6 : 画面の明るさ＋
F7 : タッチパッドON/OFF
F8 : Print Screen
F9 : Scroll Lock
F10 : Pause
F11 : Insert
F12 : Delete



【入力モード切り替え】
押すごとにひらがな/半角英数字を切り替えます。

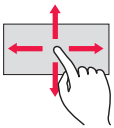
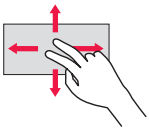
【ファンクションキー】
青い文字キーを同時に押して、それぞれ固有の機能を実行します。

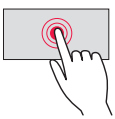
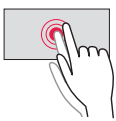
【Windowsキー】
スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

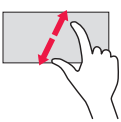
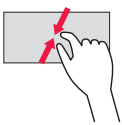
基本操作

タッチパッドを使う

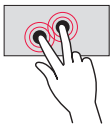
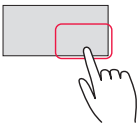
タッチパッドは下図のような指の操作をすることで、マウスのように使用したり、特定の操作を行うことができます。

	1本指でスワイプ	2本指で上下または左右に移動
		
マウスの機能	カーソル移動	縦スクロール/横スクロール

	1本指でタップ	1本指でダブルタップ
		
マウスの機能	シングルクリック	ダブルクリック

	2本指でピンチアウト	2本指でピンチイン
		
タッチパネルの機能	拡大	縮小

基本操作

	2本指でタップ	右下隅を押す
		
マウスの機能	その他のコマンドを表示 (マウスの右クリック)	その他のコマンドを表示 (マウスの右クリック)

- 上記の操作はアプリケーションによって異なる場合があります。
- OSのバージョンアップなどにより上記の操作は実際の製品と異なる場合があります。ご了承ください。
- 「設定」→「Bluetoothとデバイス」→「タッチパッド」からタッチパッドの設定を変更できます。

基本操作

音量の調整

音量を調整できます。

音量調整ボタンから音量を調整する

本体側面の音量調節ボタンの「+」「−」を押すことで音量を調節できます。



システムトレイから音量を調整する

① システムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。

② ボリュームスライダーを動かして音量を調整します。



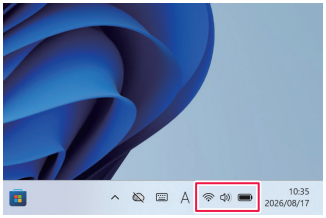
● 消音にする場合は、ボリュームスライダーの横のスピーカーアイコンをタップします。消音になると「×」印のついたアイコンになります。スピーカーアイコンをもう一度タップすると再度音が出力されます。

ネットワーク設定

Wi-Fiネットワーク設定

Wi-Fiネットワークに接続します。

① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。



② Wi-Fiのアイコンをタップしてオンにします。オンの時はアイコンは青色になります。

③ Wi-Fiのアイコン横の「>」をタップします。ネットワークの一覧が表示されます。



ネットワーク設定

④ 接続したいネットワークをタップし、「接続」をタップします。必要に応じてパスワードを入力し、「次へ」をタップします。接続が完了すると「接続済み」と表示されます。



● スタートメニューの「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」からも設定できます。

ネットワーク設定

モバイルネットワーク設定(aiwa tab WS10L-2のみ)

本製品（aiwa tab WS10L-2）でモバイルデータ通信（携帯電話会社の提供する回線を使用したインターネット通信）を行う場合、あらかじめモバイルネットワークの設定を行う必要があります。

● aiwa tab WS10はモバイルデータ通信に対応しておりません。

モバイルデータ通信を有効にする

① 18 ページを参照して、本製品にあらかじめSIMカードを挿入します。

② スタートメニューの「設定」をタップします。

③「ネットワークとインターネット」をタップします。

④「携帯電話」のスイッチをタップしてオンにします。

ネットワーク設定

APNを追加する

APN情報を本製品に追加します。APN情報はお持ちのSIMカードの説明書をご覧いただくか、ご契約されたSIMカードの通信事業者にご確認ください。

① 18 ページを参照して、本製品にあらかじめSIMカードを挿入します。

② スタートメニューの「設定」をタップします。

③「ネットワークとインターネット」→「携帯電話」をタップします。

④「携帯電話会社の設定」をタップします。

⑤「APN設定」の「APNを追加」をタップします。

⑥ 必要なAPNの情報を入力します。

- SIMカードによっては「APNの種類」で「インターネットおよびアタッチ」を選択する必要があります。詳細はお使いのSIMカードの通信事業者にご確認ください。

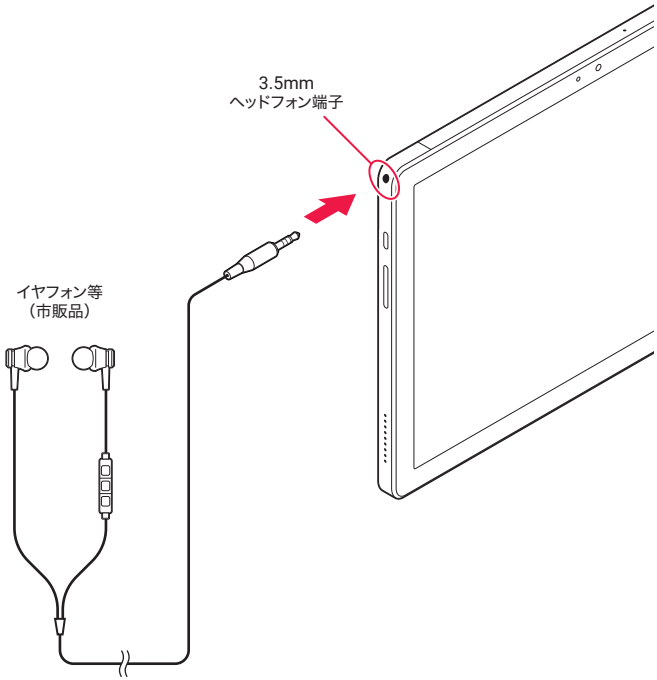
⑦ APN情報を入力したら、「保存」をタップしてAPN情報を保存します。モバイルネットワーク通信が開始されます。

- モバイルデータ通信を行う場合は必ずAPN情報を設定してください。APN情報を設定していない場合はモバイルデータ通信ができません。
- 接続設定が表示されない場合は、「機内モード」を解除するか、本製品を再起動してください。
- SIMカードが認識されない、またはAPN情報を正しく入力してもモバイルデータ通信ができない場合は、本製品を再起動してください。

外部接続

ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本製品の3.5mmヘッドフォン端子に市販のイヤフォン等を接続できます。ヘッドフォン/イヤフォンを接続すると、本体の音声出力がヘッドフォン/イヤフォン優先になり、スピーカーからは音が出力されなくなります。



- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続してください。
- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。

外部接続

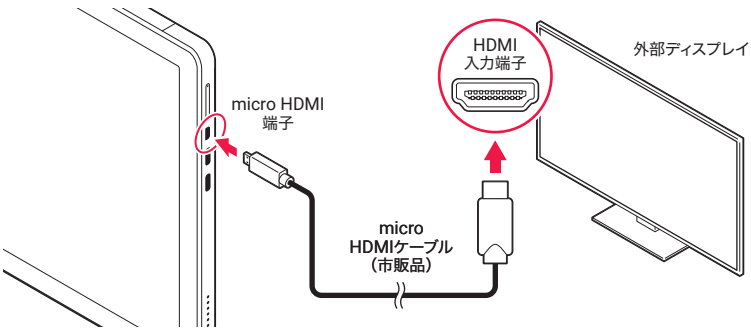
外部ディスプレイと接続する

テレビや液晶モニター等の外部ディスプレイに本製品の画面を表示できます。

HDMIで接続する

本製品と外部ディスプレイをHDMIで接続します。

① 下図のように本体のmicroHDMI端子と、外部ディスプレイのHDMI入力端子を、microHDMIケーブル（市販品）で接続します。



② 外部ディスプレイの映像入力をHDMI入力に切り替えます。

③「設定」→「システム」→「サウンド」をタップします。

④「出力」の項目で、接続したディスプレイをタップします。この設定を行うと、本製品から音声は出力されなくなります。

⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

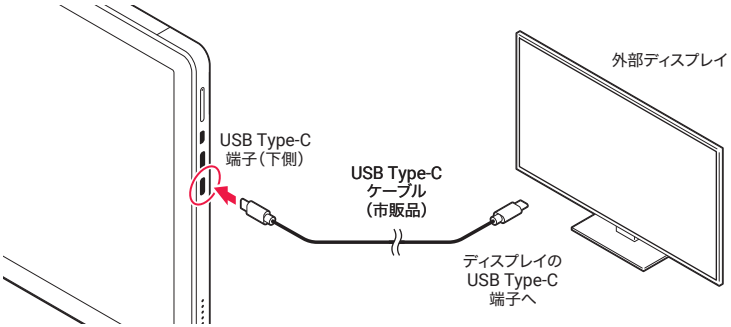
- 「設定」→「システム」→「ディスプレイ」から、画面の解像度や配置の設定を行います。
- HDMIで接続するすべてのディスプレイの動作を保証するものではありません。

外部接続

USB Type-Cで接続する

USB Type-C端子からの映像入力に対応したディスプレイに接続します。

① 本体の下側のUSB Type-C端子と、外部ディスプレイのUSB Type-C端子を、USB Type-Cケーブル（市販品）で接続します。



② 外部ディスプレイの映像入力をUSB Type-C入力に切り替えます。

③「設定」→「システム」→「サウンド」をタップします。

④「出力」の項目で、接続したディスプレイをタップします。この設定を行うと、本製品から音声は出力されなくなります。

⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

- 本体の上側のUSB Type-C端子からは映像は出力されません。
- 「設定」→「システム」→「ディスプレイ」から、画面の解像度や配置の設定を行います。
- 外部ディスプレイがUSB Type-Cの映像入力に対応している必要があります。
- 映像の転送に対応したUSB Type-Cケーブルを使用する必要があります。
- USB Type-Cで接続するすべてのディスプレイの動作を保証するものではありません。

外部接続

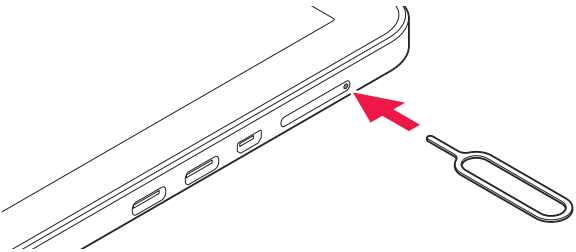
microSDカードのセット

microSDカード（市販品）をセットしてmicroSDカード内のデータを再生したり、本製品のデータをコピーしたりできます。

microSDカードをセットする

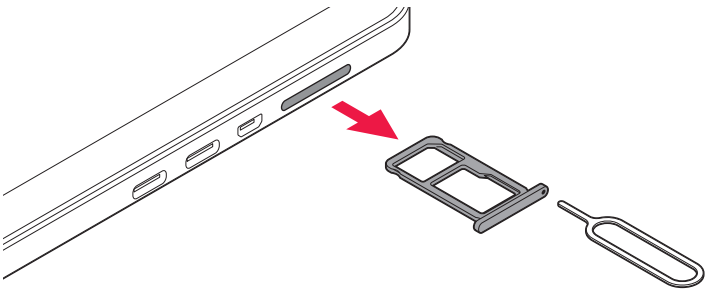
① 本製品の電源をオフにします。

② 細いピンをカードトレイの穴に押し込みます。カードトレイが少し押し出されます。



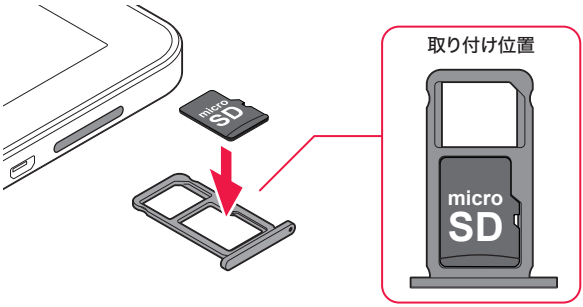
● 上図のピンは一例です。本製品にピンは付属していません。

③ ピンを穴から抜いて、指でカードトレイを引き出します。



外部接続

④ microSDカード（市販品）の金属端子面を下にしてカードトレイにセットし、そのまま本体に挿入します。microSDカードが自動的に読み込まれます。



● 上記イラストはaiwa tab WS10L-2のものです。

microSDカードを取り外す

① 55 ページを参照して、安全な取り外しを行います。

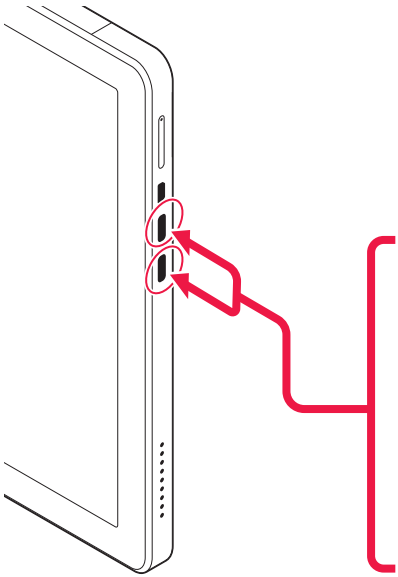
② 本体側面のカードスロットの穴に細長いピンを挿し込みます。そのままピンを押しこむと、カードトレイが取り外しできるようになります。

● microSDカードは別売です。
● データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生などができない場合があります。
● 表示されないファイルは再生できません。また、表示されているファイルでも正常に再生できない場合があります。
● ファイル名に表示できない文字コードがある時は、文字化けを起こす場合があります。
● ほかの機器で利用していたmicroSDカードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
● microSDカードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要となる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
● データが保存されたmicroSDカードを本製品で使用する場合は、あらかじめカード内のデータをバックアップしておくことをお勧めします。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

外部接続

USBデバイスと接続する

マウス、プリンター、USBメモリ、外付けハードディスクなどのUSBデバイスを、本体のUSB Type-C端子に接続して使用できます。



【マウス】
本体のUSBポートに直接差し込むか、USB変換ケーブル（市販品）を利用して接続します。

【プリンター】
本体とプリンターをUSBケーブルで接続します。

【USBメモリ、外付けハードディスク】
本体のUSB Type-C端子に直接差し込むか、USB変換ケーブル（市販品）等を利用して接続します。

- マウスの設定を変更する場合は、「設定」→「Bluetoothとデバイス」→「マウス」の順でタップします。
- プリンタードライバーが必要な場合は、プリンターの説明書等に従ってインストールしてください。
- 本製品のUSBType-C端子の規格はUSB 3.2 Gen 1です。

メモリ、ファイル管理

ディスク領域の確認

エクスプローラーを開き、ウインドウ左側の「PC」を選ぶとディスクの空き容量を確認することができます。また、アプリのサイズを確認するには、「設定」→「アプリ」→「インストールされているアプリ」を開くと各アプリが使用しているサイズを確認できます。

ファイルとフォルダー

ファイルの削除、コピー、移動などを行う場合は、エクスプローラーを使うことができます。エクスプローラーを開くには以下の方法があります。

◯ スタートメニューから「エクスプローラー」をタップします。
◯ タスクバーの「フォルダー」アイコンをタップします。

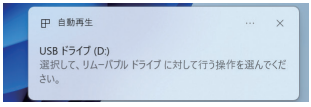
メモリ、ファイル管理

外部メモリを使用してファイルを追加する

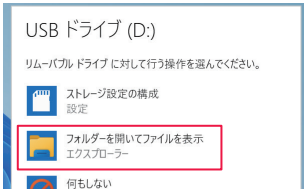
microSDカードやUSBメモリなどにあるファイルを、本製品に追加する方法は以下の手順で行います。

① 別のコンピューターで、SDカードやUSBメモリなどのメディアにファイルをコピーし、メディアを本体のmicroSDカードスロットやUSBポートに差し込みます。

② 画面にリムーバブルドライブの操作に関する通知が表示されます。



③ 通知をタップして「フォルダーを開いてファイルを表示」をタップします。エクスプローラーが起動します。



④ 追加するファイル、またはフォルダーをタップします。

⑤ エクスプローラーの上部の「コピー」アイコンをタップします。



⑥ コピー先のフォルダーを選択し、「貼り付け」アイコンをタップします。

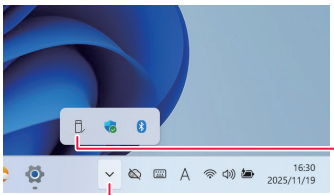


メモリ、ファイル管理

メディアを取り外す

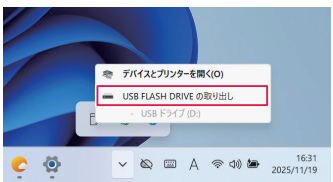
microSDカードやUSBメモリなどを本製品から取り外す場合は、以下の手順で行います。

① タスクバー右端のシステムトレイから、「安全な取り外し」アイコンをタップします。



システムトレイに非表示のアイコンは ∧/ ∨を
クリックして表示/非表示できます。

② 取り外すメディアをタップすると、メディアを取り外しできるようになります。



アプリを使う

主なアプリ

本製品には様々なアプリがインストールされています。
詳しい使用方法については、各アプリのヘルプなどを参照してください。

Microsoft Edge



インターネットサイトを閲覧できるWEBブラウザーです。

Microsoft Store



ストアから様々なアプリを入手することができます。

フォト



本体内の写真を表示したり、外部の写真をインポートすることもできます。

メディアプレーヤー



動画や音楽を再生できます。

天気



現在地の天気を表示します。また、24時間の変化や、10日分の予報をチェックできます。

付箋



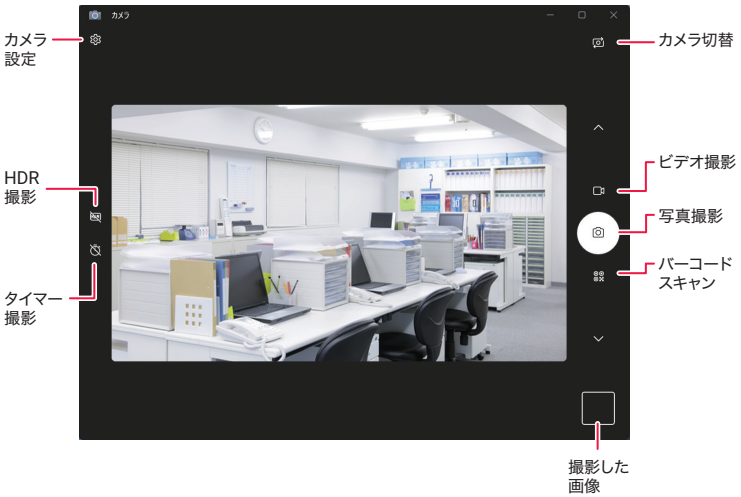
付箋のようにメモを画面に表示させておくことができます。

● OSのバージョン等によってインストールされているアプリは実際のものと異なる可能性があります。

アプリを使う

カメラを使う

スタートボタンをタップしてスタートメニューを表示し、すべてのアプリから「カメラ」を選択してカメラアプリを起動します。



- 選択した撮影モードによって画面に表示される内容は異なります。
- カメラアプリのバージョン等によって実際のアプリと本書の内容が異なる場合があります。

アプリを使う

撮影する

モードを切り替えて撮影します。撮影した画像/ビデオは「ピクチャ」→「カメラロール」に保存されます。

写真撮影
写真を撮影します。

ビデオ撮影
「ビデオ撮影」ボタンを押してビデオ撮影を開始します。もう一度「ビデオ撮影」ボタンを押すと撮影を終了します。

バーコードスキャン
バーコードスキャンモードでバーコードやQRコードを撮影すると、スキャンした情報が画面下部に表示されます。スキャンした番号をコピーしたり、URLへアクセスしたりできます。

● 本製品のOSやアプリが更新されると、アプリの内容が本書の記載内容から変更になる場合があります。ご了承ください。

アカウント

ユーザーアカウント

ユーザーアカウントには「Microsoftアカウント」と「ローカルアカウント」があり、それぞれ「管理者」と「標準ユーザー」の権限があります。

Microsoftアカウントとローカルアカウント

Microsoftアカウントとローカルアカウントの違いは下記のとおりです。

Microsoftアカウント
Microsoftアカウントは、Windowsへサインインや Microsoft社のオンラインサービスを利用する際に使用するアカウントです。また、Windows 11 が搭載されたほかのパソコンで使用すると、個人設定やアプリを同期できます。

ローカルアカウント
アカウントを追加したパソコンだけで使用できるアカウントです。他のパソコンに同じ名前のアカウントを作成しても設定やデータは同期されません。Microsoftアカウントからローカルアカウントに切り替える場合は、「設定」→「アカウント」→「ユーザーの情報」から切り替えを行います。

管理者と標準ユーザー

管理者と標準ユーザーの権限の違いは下記のとおりです。

管理者
Windowsに関するすべての情報を管理できます。また、保存されているすべてのファイル等にアクセスできます。アカウントの追加やアプリのインストール等を行えます。

標準ユーザー
ほとんどのアプリを使用できますが、設定の変更やファイルのアクセス、アプリのインストール等には制限があります。

設定

設定画面

スタートメニューの「設定」をタップすると「設定画面」が表示されます。各カテゴリをタップして目的の設定項目を選択します。また、検索ボックスに文字を入力して設定項目を探すこともできます。



上記以外にも、アクションセンターの「 すべての設定」をタップするか、キーボードでWindowsキーと i キーを同時に押しても設定画面が開きます。

● 本製品のOSが更新されると、設定項目が本書の記載内容から変更される場合があります。ご了承ください。

設定

ホーム

推奨の設定やOneDriveの使用状況などを確認できます。

システム

ディスプレイやサウンド、電源、回復などのシステムの設定を行います。
「回復」→「このPCをリセット」から初期化できます。

Bluetoothとデバイス

Bluetoothデバイスやプリンター、スキャナ、マウスなどの接続デバイスの設定を行います。タッチパッドの設定も行います。

ネットワークとインターネット

モバイルネットワーク（aiwa tab WS10L-2のみ）やWi-Fiなどのネットワークに関する設定を行います。

個人用設定

背景画像やロック画面の画像、テーマ、タスクバーなどの設定を行います。

アプリ

アプリのアンインストールや、既定のアプリの設定などを行います。

アカウント

ユーザー情報やメールのアカウントなどを設定します。

設定

時刻と言語

日付や時刻、地域、表示言語などの設定を行います。

ゲーム

ゲームに関する設定を行います。

アクセシビリティ

文字の大きさや字幕、音声認識などの設定を行います。

プライバシーとセキュリティ

プライバシー情報やWindowsセキュリティ、アクセス許可などの設定を行います。

Windows Update

Windows Updateを行います。

- 本製品のパフォーマンスを最適に保つため、Windows Updateを使用し、OSはできる限り最新のバージョンにアップグレードすることをおすすめいたします。
- 本製品のOSのバージョンアップを行った場合、本書記載の内容から変更になる場合があります。ご了承ください。

設定

コントロールパネル

コントロールパネルからも各種の設定を変更できます。開くときはスタートメニューのすべてのアプリから「Windowsツール」→「コントロールパネル」をタップします。



- 右上の検索ボックスに入力して、設定項目を探すことができます。
- 「表示方法」を「カテゴリ」から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」にすると設定項目が一覧で表示されます。

設定

システムとセキュリティ

セキュリティの状態や電源オプションの設定を行います。

ネットワークとインターネット

ネットワークやインターネットの設定を行います。

ハードウェアとサウンド

接続するデバイスを追加したり、サウンドの設定を行います。

プログラム

プログラムのアンインストールや、既定のプログラムの設定を行います。

ユーザーアカウント

アカウント情報の変更や追加を行います。

デスクトップのカスタマイズ

タスクバーやフォントの設定などを行います。

時計と地域

日付や時刻、地域の設定を行います。

コンピューターの簡単操作

コンピューターを使いやすくする設定や、見やすくする設定を行います。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない（画像も音声も出ない）	○電池残量が無くなった可能性があります。AC電源アダプターを接続し、充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。
起動が遅い	○初めて起動するときや、電源がオフの状態から起動するとき、休止状態から復帰するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。起動中は本体の電源LEDが青色に点灯します。本製品が完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
画面がすぐ消える/暗くなる	○初期設定では電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフになります。 ○画面がオフになるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「システム」→「電源とバッテリー」→「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」で設定を変更してください。画面がオフになるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消費が早くなります。 ○画面オフ、スリープ中に電源ボタンやキーボードのいずれかのキーを押すと再び画面がオンになります。 ○休止中に電源ボタンを押すと休止状態から復帰します。休止状態から復帰するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。起動中は本体の電源LEDが青色に点灯します。本製品が完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
動作が遅くなった/動作が不安定になった	○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。 ○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。 ○動作が不安定な場合、空き容量が不足している可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
操作しても動作しない	○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。再起動してください。
選択した言語で表示されないアプリがある	○アプリによっては、本製品の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。

トラブルシューティング

microSDカード、USBメモリ等が読み込まれない	○microSDカード、USBメモリは正しくセットされていますか？ 正しくセットされているか確認してください。 ○microSDカード、USBメモリのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。
microSDカード、USBメモリ等のファイルが再生されない/読み込まれない	○ファイルの記録状況やサイズなどによっては再生できない場合があります。別の形式のファイルでお試しください。
ファイルが再生できない	○microSDカード、USBメモリ等が正しくセットされているか確認してください。 ○本製品では再生できない形式のファイル、フォーマットの可能性があります。別の形式のメディア、フォーマットでお試しください。
音声が出ない	○アクションセンターから音量を確認してください。詳細は42 ページを参照してください。 ○消音（ミュート）になっている場合があります。Fnキーと F2キーを押して消音を解除してください。 ○「設定」→「システム」→「サウンド」→「サウンドを再生する場所を選択」から、音声の出力先が正しいか確認してください。 ○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音声が出ない場合があります。
充電できない	○AC電源アダプターは本製品のUSB Type-C端子や家庭用電源コンセントに正しく接続されていますか？ 差し込みを確認してください。
カメラで撮影できない	○カメラレンズが汚れていると正しく撮影できません。乾いた布などでカメラレンズを拭いてから撮影を行ってください。
無線LANに接続できない	○Wi-Fiがオフの場合は、アクションセンターの「Wi-Fi」アイコンをタップして「オン」にして、ネットワークを設定します。詳細は43 ページを参照してください。 ○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。 ○無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。

(aiwa tab WS10L-2のみ) モバイルデータ通信ができない	○モバイルデータ通信をする場合、SIMカードが必要です。本設定を行う前に、あらかじめ本体にSIMカードが正しく挿入されていることを確認してください。 ○挿入されたSIMカードはモバイルデータ通信に対応しているかご確認ください。 ○モバイルデータ通信がオフの場合はモバイルデータ通信ができません。45 ページを参照して「携帯電話」のスイッチをオンにしてください。 ○APNを設定していない場合はモバイルデータ通信ができません。46 ページを参照してAPNの設定を行ってください。 ○正しいAPN情報が設定されていない場合があります。お持ちのSIMカードの説明書に記載されたAPN情報が正しく設定されているか確認してください。 ○設定したAPNが選択されていない場合があります。「設定」→「ネットワークとインターネット」→「携帯電話」→「携帯電話会社の設定」→「インターネットAPN」から、設定したAPNをタップし、「適用する」をタップしてください。 ○お使いのSIMカードによってはAPN情報を登録する際に「APNの種類」で「インターネットおよびアタッチ」を選択する必要があります。「インターネットおよびアタッチ」が選択されていない場合、一度登録されたAPN情報を削除してから再度APN情報を登録してください。 ○SIMカードの挿入や取り外しは必ず電源オフの時に行ってください。電源オンの後にSIMカードを挿入すると認識されない場合があります。 ○電源オンの後、SIMカードの認識に時間がかかる場合があります。 ○SIMカードが認識されない、またはAPN情報を正しく入力してもモバイルデータ通信ができない場合は、本製品を再起動してください。 ○通信事業者によってデータ通信が制限されている場合があります。その場合はSIMカードの通信事業者にお問い合わせください。

主な仕様

本体

製品名		aiwa tab WS10	aiwa tab WS10L-2
型番		JA5-TBW1004	JA5-TBW1005
CPU		Intel® N100（4コア/4スレッド、最大3.4GHz）	
GPU		Intel UHD Graphics	
メモリ		8GB	
ストレージ		128GB	
OS		Windows 11 Pro 64bit	
モバイルデータ通信		非対応	4G：B1/B3/B8/B18/ B19/B26/B28/B41
対応SIMカード		非対応	nanoSIMカード
無線LAN		802.11 ac/a/b/g/n	
Bluetooth		Bluetooth 5.0	
ディスプレイ		10.5インチ IPS液晶ディスプレイ	
画面解像度		1,920 × 1,280	
カメラ		前面カメラ：500万画素　背面カメラ：500万画素（AF）	
スピーカー		内蔵 1W 8Ω ×2	
マイク		内蔵	
対応メディア		microSDカード（SDHC、SDXC含む 最大1TB）	
端子/スロット		3.5mmヘッドフォン端子・ microSDカードスロット・ microHDMI端子・ USB Type-C端子（USB3.2 Gen1、映像・音声出力、PD 充電対応）・USB Type-C 端子（USB3.2 Gen1）	3.5mmヘッドフォン端子・ microSDカードスロット・ nanoSIMカードスロット・ microHDMI端子・ USB Type-C端子（USB3.2 Gen1、映像・音声出力、PD 充電対応）・USB Type-C 端子（USB3.2 Gen1）
電源	ACアダプター	AC100V～　50/60Hz　最大40W	
	バッテリー	内蔵型リチウムポリマー充電池（3,500mAh/7.6V） 充電時間：約2時間（※1） 連続使用可能時間：約3.5時間（動画再生時）/約8時間（アイドル時） （※2）	

主な仕様

使用環境	温度 : -10 ℃～ 45 ℃・湿度 : 最大95%（結露なきこと）
外形寸法	(W) 248 × (D) 9.2 × (H) 174 mm（突起部除く）
質量	616g
生産国	中国

キーボード

接続方式	マグネットタイプ 5ピン
キー数	78キー
キータイプ	パンタグラフ
外形寸法	折りたたみ時: (W) 250 × (D) 18 × (H) 187 mm（突起部除く）
質量（キーボードのみ）	481g

※1：本製品の電源をオフにし、付属のAC電源アダプターを使用したときの充電時間です。
※2：実際の使用時間は使用環境および設定などにより異なります。

■すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
○寸法および重量は自社試験によるデータであり、実際の結果は異なる場合があります。
○ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作や再生ができない場合があります。
○本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
○Windows OS（アプリなど含む）に関してはサポート対象外となります。
○aiwa およびaiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。
○Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
○Intel、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
○コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
○メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作・再生など行えない場合があります。
○nanoSIMカード、microSDカードは別売となります。
○LTEを使用してインターネット接続をするには、別途、通信事業者と契約したSIMカードが必要です。インターネット通信が可能な地域は、通信事業者の提供するサービス等によって異なります。なお、すべての通信事業者および提供される通信プランでの動作を保証するものではありません。
○その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について
以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
○明るさにむらが生じる場合があります。
○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

保証書について

○保証書は本製品に同梱されています。
○保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
○保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

○お問い合わせいただく前に、本書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
○本書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

▼

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

0120-685-037

携帯電話から 050-2018-6203（有料）

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

Eメールアドレス：support@aiwa.net

○通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
○サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
○年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
○本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

アフターサービス

チャットサポート

製品購入後のサポートに関するお問い合わせをFAQ形式のチャットで受け付けております。
下記のURL、またはQRコードからウェブサイトにアクセスしていただき、対象の製品をお選びください。

https://aiwa.net/chatservice/

FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。

有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

aiwa

aiwa.net

website

X

Facebook

ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa tab WS10/aiwa tab WS10L-2
製造元:JENESIS株式会社
販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00260902